

森づくりに必要な林業用種苗を生産するために

健全な森づくりを進めるため、病気に強く成長の良いヒバや松くい虫被害に抵抗性のあるクロマツの育成、カラマツの種子増産技術の開発に取り組み、種苗生産に必要な採種園の整備を行いました。

要約

研究成果の概要

1 背景・目的

林業経営や海岸林造成などにおいて、森林所有者等から優良な品種の育成と安定的な種苗の供給が求められています。

そこで、成長が優れたヒバと松くい虫被害に抵抗性のあるクロマツの育成、カラマツの種子増産技術の開発に取り組み、さらに採種園の造成を行いました。



写真1 ヒバ優良品種の候補木

2 内容

- ヒバ：漏脂病（ヤニ流出が止まらず幹腐朽を引き起こすヒバ最大の病害）に強く、成長の優れた品種の育成に向けて、優良品種候補木を8系統選抜しました（写真1）。
- クロマツ：松くい虫被害（マツ材線虫病）の拡大を防ぐため、病気に抵抗性のあるクロマツを県外から安全に導入する接ぎ木技術を開発し、抵抗性クロマツ採種園を造成しました（写真2）。
- カラマツ：効率的な種子増産を行うため、植物ホルモン処理による着花促進技術を開発し、新たに採種園を造成しました（写真3）。



写真2 松くい虫抵抗性クロマツの接ぎ木苗



写真3 植物ホルモン処理により着花促進を誘導したカラマツの雌花

3 活用等

- 林業研究所の採種園では、造林用樹種の優良な種子を生産し、県内の苗木生産者に販売します。
- ヒバについては種子だけではなく、挿し木用の穂木の販売も計画しています。

関連情報

- 各樹種の種子の生産・販売は、抵抗性クロマツが令和5年、カラマツが令和10年からを予定しています。
- 造林用苗木の購入については、青森県森林組合連合会（TEL：017-723-2657）、青森県山林種苗協同組合（TEL：017-766-6430）にお問い合わせください。

林業研究所 森林環境部

Tel.017-755-3257

E-mail nou_ringyou@aomori-itc.or.jp



青森産技

あおもりの未来
技術でサポート